

2025年2月11日に実施しました

親子小型家電解体体験

多摩清掃工場に搬入された電子レンジの解体体験をしました。

8組のみなさんが楽しく！真剣に！！取り組んでいました。

★主なプログラム

お話 多摩清掃工場不燃粗大棟の紹介
リチウムイオン電池の扱い
解体 グループに分かれて体験

★協力 G.koden(グループこでん)
カナデビア環境サービス(株)多摩支所

写真は一部加工して掲載しています



お話からスタート

参加者募集中!
親子
小型家電
解体体験
2月11日(火・祝) 13時30分~15時

多摩清掃工場には、毎日たくさんのごみが搬入されます。清掃工場では焼却するだけではなく、分別し資源としてリサイクルするものもたくさんあります。今回は、その中のひとつである家電製品をターゲットにどんな部品が資源となるのかを解体しながら学びましょう。

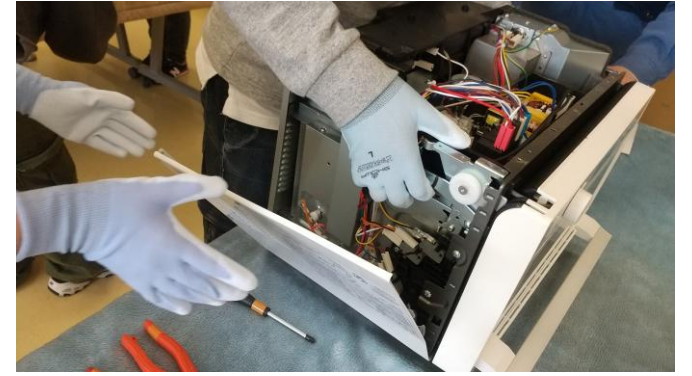
- ◆対象◆ 小学校3年生~中学校3年生までの子どもとその保護者
- ◆定員◆ 子ども+保護者 8組
- ◆費用◆ 1組200円
- ◆申込方法◆ Webサイトから抽選申込み
二次元コードより閲覧できる「募集 親子小型家電解体体験」ページ内の「くわんりん」をよくお読みの上、専用フォームからお申込みください。
- ◆申込期間◆ 2024年12月20日(金)~2025年1月26日(日)
- ◆注意◆ ・電話等での申し込みはできませんのでご注意ください。
・子ども1人に対して保護者1名でお申し込みください
・当日は申込者以外の方は同伴できません。
・中学生は1人で参加することもできます。
- ◆協力◆ カナデビア環境サービス(株)多摩支所
G.koden(グループこでん)

 **エコにごセンター**
TEL: 042-374-6210
tama-seisokojo.or.jp
やん@エコにごセンター
/x.com/econico1

解体開始!!

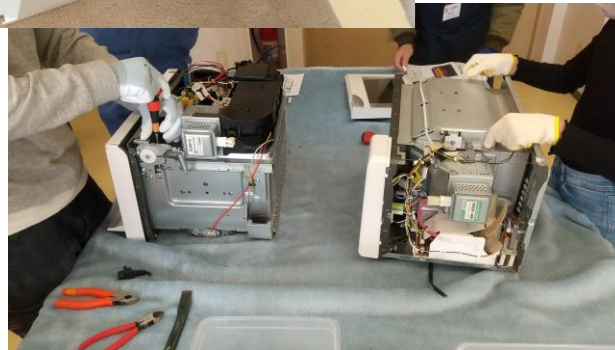
最初に外装はずします。

そのあとはパーツを止めているネジをはずし、バラバラにしていきます。

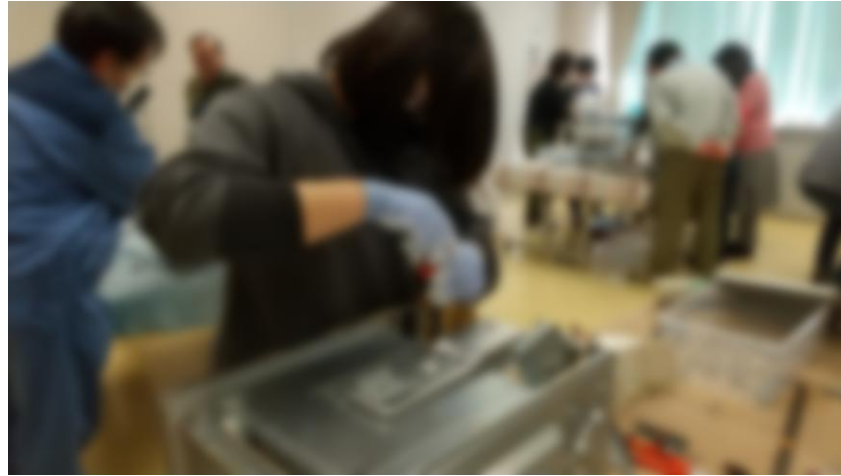


主に使うのはプラスドライバーとニッパー。

道具の使い方は使いながら覚えました。



ただいま解体中!!



道具に慣れてくると作業スピードが早くなります。
次々と現れるパーツのいろいろ。名前や役割などを学びながら作業を進めました。



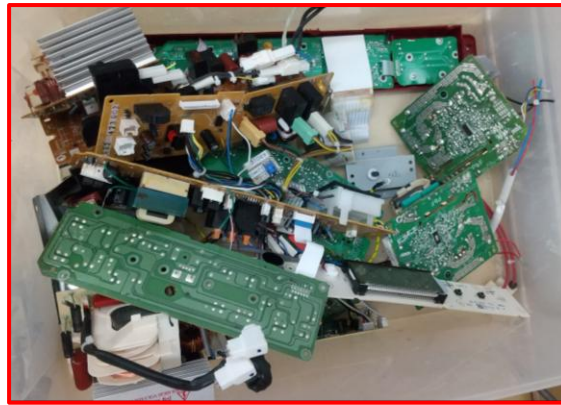
解体したパーツのいろいろ

今回は4種類に分別しました。いずれも、「主として〇〇」です。
これらは清掃工場に戻し、専門の職員の方がチェックしたあと、リサイクルされます。

プラスチックなど



基板など



鉄以外の金属



鉄



ネジ

最後にアンケートをお願いしました

参加した子どもたち(小3～中2 8名)の感想を紹介します。

- ネジが多かったけど楽しかった。
- 今日は人生で初めて電子レンジを解体して、とてもおもしろかったです。
- 特にたくさんの基盤があって面白かったです。
- 分解するときなかなか分解できなかったけれどなんとか分解して大きな丸い磁石をみつけられてうれしかった。
- ネジがとても硬くて疲れたけれど楽しかった。
- 電子レンジが思ったよりたくさんのパーツでできていてびっくりしました。
- ふだん見ることのないめずらしい部品がいっぱいで部品についていろいろおしえてもらいとても勉強になりました。
- 貴重な体験ができてとてもよかったです。
- たのしかった。
- スプリングをもちかえった。
- 解体をあまりやったことがなかったのですが、とても楽しかったのでまたやりたいです。

以上